



●デフリンピックレガシー ●手話施策推進法 ●障害者権利条約採択 20 周年 いま 富山から 新しい未来へ!

第74回全国ろうあ者大会 in とやま

速報 第 4 号
2026 年 2 月 27 日発行

開催地: 富山県富山市・高岡市
主 催: 一般財団法人全日本ろうあ連盟

2026 年 6 月 4 日(木)~7 日(日)
主 管: 社会福祉法人富山県聴覚障害者協会

【連絡先】 社会福祉法人富山県聴覚障害者協会 第 74 回全国ろうあ者大会 in とやま実行委員会事務局 〒930-0806 富山県富山市木場町 2-21
FAX ; 076-441-7305 TEL ; 076-441-7331 E-mail ; 74toyamazenkokutaikai.2026@gmail.com

①手話言語

言語の研究・保存とは何かを考える

第 1 部: 講演「手話言語の研究と保存を考える」
講師 相良 啓子 氏 (国立国語研究所)

第 2 部: 「新しい手話検定」
「創作手話コンテスト (立山杯)」
(全国手話研修センター 手話言語研究所委託)

②スポーツ

東京 2025 デフリンピックのレガシー

パネルディスカッション: 「東京 2025 デフリンピックのレガシー」
コーディネーター: 河原 雅浩 (一般財団法人全日本ろうあ連盟副理事長)
パネリスト: スポーツ庁(調整中)、デフリンピック準備運営本部(調整中)
デフリンピック運営委員会 事務局長 倉野 直紀
東京 2025 デフリンピック日本代表選手団団長 太田 陽介
デフアスリート バドミントンメダリスト 沼倉 昌明・千紘

研究分科会

③手話言語通訳

手話施策推進法とこれからの情報保障の在り方

基調報告: 「手話施策推進法」のポイントについて
一般財団法人全日本ろうあ連盟 理事 吉野 幸代

ミニ講演

- ①ろう者による通訳の今までとこれから
ろう者による通訳に関する検討会 代表 中西久美子
- ②東京 2025 デフリンピックで活躍した国際手話通訳者
一般財団法人全日本ろうあ連盟 理事 嶋本 恭規

パネルディスカッション「情報保障について考える」

④文化

きこえない人が社会を拓く、エンターテインメントの新時代

基調報告: 文化・芸術分野における情報アクセシビリティの現状と
手話施策推進法における手話文化の保存について
一般財団法人全日本ろうあ連盟 理事 堀米 泰晴

対 談: きこえない・きこえにくい人に届く芸術とは
話し手: 俳優 江副 悟史 (日本ろう者劇団代表)
聞き手: 一般財団法人全日本ろうあ連盟 理事長 石橋 大吾

パネルディスカッション:
エンターテインメントにおける真の共生社会の実現に向けて

Aコース

薬都富山と鱒寿司の歴史探訪と ガラスアートを訪ねる

富山駅北口 ⇒ 薬種商の館 金岡邸 ⇒ 富山市ガラス美術館
 13:30 発 13:50~14:30 14:50~15:40
 ⇒ ますのすしミュージアム ⇒ 富山駅着
 16:00~16:40 17:15 頃



越中売薬の歴史や薬の原料、300年の歴史があるますのすしの職人の技、伝統の製造法を知り、「ガラスの街」としても有名な富山市を訪ねてみませんか。

Bコース

高岡の国宝寺院と 歴史・文化・職人の技に触れる旅

富山駅北口 ⇒ 国宝 高岡山瑞龍寺 ⇒ 高岡大仏 ⇒
 13:30 発 14:20~15:10 (車窓から)
 能作 ⇒ 富山駅着
 15:40~16:40 17:30 頃



400年余りの歴史を持つ「歴史都市」高岡市。その歴史は国宝の「高岡山瑞龍寺」の他、高岡大仏、そして伝統工芸の高岡銅器と出会ってみませんか。

日帰りツアー

Cコース

立山博物館「展示館」「遥望館」 「まんだら遊苑」を巡る

富山駅北口 ⇒ 富山県立山博物館 . . . 遥望館
 13:30 発 14:20~
 . . . まんだら遊苑 ⇒ 富山駅着
 ~16:10 17:00 頃

あまり知られていませんが、立山は日本の3大霊山の1つと呼ばれています。立山博物館、まんだら遊苑では立山の自然や立山浄土などの立山信仰を学ぶことができます。立山の大自然と立山信仰の世界観を五感で体感してみませんか。



世界遺産五箇山・ 菅沼合掌造り集落

Dコース

富山駅北口 ⇒ 五箇山・菅沼合掌造り集落 ⇒
 13:30 発 14:45 ~ 15:45
 瑞泉寺門前町の街並み自由散遊(八日町通り) ⇒ 富山駅着
 16:20 ~ 17:00 18:00 頃



あなたはきっと美しい日本の原風景に心癒されることでしょう。世界遺産「菅沼合掌造り集落」。約100~350年前の合掌造りが立ち並ぶ五箇山の集落は美しい歴史的風景です。木彫刻の町「井波」は数多くの木彫刻工房があります。八日町通りを歩き、井波彫刻の技に触れて感じてみませんか。